

2024

12.4 (水)

12:10  
12:50

12:10-12:15

◆ 演者紹介

12:15-12:40

◆ プレゼン

12:40-12:50

◆ 質疑応答

オンライン  
(Zoom)

登録はこちら▶▶

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_uKc0c-W6RmSnJazQVj1B-A](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_uKc0c-W6RmSnJazQVj1B-A)

【技術支援】九州大学 Q-AOS

# バン格拉デシュにおける ポータブルヘルスクリニックサービスのための 道具や容器のデザイン試作



Key Words

遠隔予防医療

母子の健康

ヘルスケアデザイン

プロダクトデザイン

秋田 直繁 准教授

芸術工学研究院 人間生活デザイン部門

兵庫県出身。2001年に国立明石工業高等専門学校機械工学科を卒業し、同年4月に九州芸術工科大学に編入学。2006年に九州大学大学院芸術工学府を修了、2006年コクヨファニチャー株式会社（現：コクヨ株式会社）においてオフィスや公共空間用家具の商品企画・開発に従事。2013年に九州大学大学院芸術工学研究院に助教として着任。2018年に九州大学において論文により学位（博士（芸術工学））を取得しました。2021年6月より同大学の准教授として活動しています。

専門分野は、デザインエンジニアリング、インクルーシブデザイン、インテリアデザイン、プロダクトデザイン、チャールズ・サンダース・パースの記号論です。

現在は、「予防歯科の動機付けのための口腔セルフケア支援ツールのデザイン研究」や「食に関する新規事業案の具現化と事業化プロセスの研究」「ファスニング新商品のデザインを通じた開発手法の研究」など企業との共同研究や新規事業開発においてデザインの実践的な研究を実施しています。そして、これまで研究を続けてきたチャールズ・サンダース・パースの記号論や推論（演繹・帰納・アブダクション）、ジェームズ・ギブソンの生態心理学やアフォーダンス理論、システムミックデザインやインクルーシブデザインの知見を適用しながら、デザイン実践で得られたデザインのノウハウなどの暗黙知を研究を通して理論化し、独自のデザイン学の体系を築くことを目指しています。

Universal Design Award 2012（ドイツのユニバーサルデザイン団体（Universal Design GmbH）とiFデザイン賞主催団体（iF International Forum Design GmbH）が共同主宰する国際的な賞）、2014年グッドデザイン賞（研究活動、研究手法）、2014年第8回キッズデザイン賞、2017年日本感性工学会事例研究賞などの受賞歴があります。

ポータブルヘルスクリニックとは、九州大学のシステム情報科学研究院のアハメッド・アシル先生や医学研究院の中島直樹先生やデータ駆動イノベーション推進本部のラフィクル・イスラム先生らによって構成される研究チームとバン格拉デシュ・グラミンググループが共同開発した遠隔予防医療・健診サービスを提供するシステムです。本日の話題は、そのサービスで使われる各種測定装置や道具を運搬するための容器の試作・検討に関する内容と、バン格拉デシュにおける訪問型妊婦健診のためのツールのデザイン試作についてご紹介します。